

英語授業研究学会 関西支部 第 286 回例会のご案内

Japan Association for the Study of Teaching English

英語授業研究学会の活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

関西支部では、オンライン(Zoom)により例会を実施しております。4月は以下の要領でオンライン例会を実施します。

参加をご希望される会員の方は、下記の連絡先までお申し込みください。多くの方のご参加をお待ちしております。

令和3年4月23日

英語授業研究学会 関西支部長 和田 憲明

◇ 日時：令和3年5月22日（土） 午後5時～午後6時

◇ 実施方法：オンラインによる研究実践発表と研究協議

URL:<https://us02web.zoom.us/j/84491632075?pwd=UU53YTFaUjY2a2JoWTJpc2RxdWdiQT09>

ミーティング ID: 844 9163 2075 パスコード: 448848

◇ 内容：

I. 研究実践発表と研究協議（17：00～18：00）

「SDGsを取り入れた横断的な指導に関する一考察～英語科に重点を置いて～」

発表者： 秋山 容洋（姫路市立四郷学院後期課程）

OECDのアンケート結果やGIGA School構想が進む中、教師は社会と学校現場を結び付け、学ぶ目的をより明確にし、生徒・児童一人ひとりに自信を持たせていく必要がある。さらにICT機器等を駆使した主体的・対話的で深い学びにより、子どもたちから「分かった」と喜びを味わえるような授業が必要である。そのためには、横断的な指導による包括的な内容により、多角的・多面的に物事を考え、自分の意見を持つことが不可欠である。今回の発表は、上記の実態を踏まえ、道徳の授業、総合的な学習の時間、英語の授業をSDGsというテーマをもとに、横断的に取り組んだ試みである。

◇ 問い合わせ先：

和田 憲明（姫路大学） e-mail:noriaki_wada@koutoku.ac.jp 079-247-7399

◇ 関西支部では例会での発表者を募集しています。授業実践や研究成果の発表を希望される方は、上記連絡先までご連絡ください。

◇ 英語授業研究学会では創立30周年にあたり、過去の「会報」データの収集を行っております。ご協力いただける方は、和田までご連絡ください。

◇ 英語授業研究学会 Website <http://www.eijuken.org>

